

## 第2号議案 2016年度運動方針に関する件

### 1. 総合労働条件改善闘争の取り組みを推進します

2017年闘争は、総合労働条件改善闘争の2年サイクルの中間年の取り組みとして位置づけ、賃金・一時金を中心とした取り組みを行います。

労働協約関連課題については、「政策指標」「ベンチマーク指標」を取入れ、未達成組合の到達闘争としての取り組みや労働法制見直し対応など、必要に応じて取り組みます。

具体的な闘争方針については、2017年1月の幹事会開催時に実施する第103回中央委員会議案オルグで説明します。また、地区闘争会議を2月と4月に開催し、要求の立案、闘争結果と課題について意見集約と情報交換を行います。

### 2. 最低賃金の改善に向けた取り組みを強化します

法定電機最低賃金は、非正規労働者を含む全ての電機産業に働く労働者が、同一価値労働＝同一賃金の観点や均等・均衡処遇の実現を図るうえで重要な取り組みです。「産業別最低賃金」（18歳見合い）の水準引上げならびに年齢別最低賃金等の企業内最低賃金については、2016年闘争においても電機産業労使として社会的責任を果たす必要があるとの認識に至っています。法定電機最低賃金との連動を一層強めて取り組みを進めます。

法定地域別最低賃金についても、連合との連携を図って取り組みを進めます。

### 3. 総合的なセーフティネットの充実に努めます

#### (1) 「くらしの法律相談」の取り組み

組合員のセーフティネットの一環として、2002年から展開している「くらしの法律相談」を、引き続き実施します。地協ホームページを活用しながら組合員が幅広く相談が受けられるように周知し利用促進を進めます。顧問弁護士・顧問司法書士の委嘱については、第4号議案で提案します。

#### (2) 電機連合ハートフルセンターの取り組み

電機連合ハートフルセンターは、プロのコウンセラーが組合員やその家族から心の相談をはじめ、総合的なメンタルヘルスケアの窓口として広く活用されています。引き続き電機連合発行のパンフレットなどを配布し加盟組合に対する電機連合ハートフルセンターの活用PRに努めます。

### 4. 自主福祉運動の強化に向けて共済制度の充実・発展を図ります

#### (1) 電機連合共済制度の取り組み

「電機共済加入促進会議」を12月に開催し、2016年度の共済推進の方針や制度改善などについて周知を図ります。

「ねんきん共済」「けんこう共済」「ファミリーサポート共済」の制度周知を図り加入促進を進めます。引き続き共済センターと連携を取りながら(株)マックスによる加盟組合への訪問活動を継続し、各組織の理解を得ながら目標達成をめざします。

## (2) 労金・全労済運動との連携の強化

労金・全労済との連携を密にし、産別として組合員の安心・安全を保障する自主福祉活動に取り組みます。

労金活動については「書記長会議」の中でテーマ設定（講演等）を行い、全労済活動については「電機静岡全労済運営委員会」を開催し、運営委員会幹事による同行オルグなどを計画していきます。

## 5. 男女平等参画社会およびワーク・ライフ・バランスの実現に向けて取り組みます

充実した職業人生を送るためには、男女平等参画社会の実現や、ワーク・ライフ・バランスの実現が必要です。電機連合静岡地協としても、引き続き運動の柱として取り組みを強化します。

### (1) 「男女参画委員会」の充実を図ります

男女平等参画社会の実現や、ワーク・ライフ・バランスの充実のために「電機連合静岡地協 男女参画委員会」を組織化してから、15年目（第13期）を迎えます。今年度も引き続き、「意義とねらい」を二役会で十分吟味した後、「電機連合男女参画委員会」にて「意義とねらい」の浸透を図ります。

また、委員会で学び得た内容について、各単組で活動を広げる要請をするとともに、委員の育成にも努めて参ります。なお、第13期においても、第12期と同様に、STEP1「活動開始」→STEP2「改善によるアウトプット」→STEP3「振り返りによるステップアップ」を基本として、運動の推進を図ります。

また、電機連合本部主催「地協男女平等担当者会議」への参画、電機連合他地協との活動交流、連合静岡「ワーク・ライフ・バランス推進チーム」との積極的な意見交換などを実施し、活動の充実を図ります。

### (2) 「ワーク・ライフ・バランス」の充実を図ります

電機連合静岡地協加盟組合全体のへの広がりとして、11月の労使会議の場で「ワーク・ライフ・バランス」の必要性について、理解浸透を図ります。

## 6. 社会貢献活動に取り組みます

加盟組合協力の冠行事・寄付などの協力により、引き続き「カンボジア支援活動」「腎臓バンク推進活動」「盲導犬育成支援活動」「フードバンクふじのくに支援活動」に取り組みます。

また、東日本大震災、熊本地震の復興支援に向けた取り組みを引き続き検討していきます。

## 7. 各級選挙に万全な体制で取り組みます

### (1) 地方自治体選挙の取り組み

2017年3月～4月に予定される静岡市、伊豆の国市、袋井市の各市議会議員選挙に立候補する組織内議員の当選に向け、加盟組合一丸となって取り組みます。併せて7月の県知事選挙についても、連合静岡と連携し、推薦候補者の当選に向けて取り組みます。

## **(2) 第48回衆議院選挙の取り組みについて**

先行き不透明な政局が続きますが、解散・総選挙という不測の事態が生じた場合には電機連合組織内候補の「浅野さとし」（日立グループ連合出身：茨城5区）、連合推薦候補の当選に向けて加盟組合の力を結集して取り組みます。

## **8. 政策・制度実現に向けた政治活動の取り組みを強化します**

### **(1) 民進党サポーター募集の取り組み**

民進党を支援する取り組みの一環として、電機連合からの要請に応じて、引き続きサポーター登録に協力します。

### **(2) 地域における政策・制度実現に向けた政治活動の推進**

議員団活動を推進し、地域での政策・制度課題に取り組みます。なお、各地区協の幹事会などで組織内議員報告会を開催し、議員団と連携を取りながら政策制度要求実現に向け取り組みます。

### **(3) 電機連合静岡政治活動委員会の会員募集**

地協常任幹事会役員と地協直加盟組合の協力を得て、電機連合静岡政治活動委員会の会員募集に取り組みます。

### **(4) 連合平和4行動への参加**

連合の平和行動（沖縄、広島、長崎、根室）に参加協力します。具体的な取り組み内容については、電機連合からの参加要請をもとに加盟組合に展開します。

## **9. 組織拡大の取り組みを強化します**

1000万人連合実現プランを踏まえ、組織専門委員会を開催しながら加盟組織と連携して組織拡大を計画的に推進します。

加えて、幹事会などで労連ターゲットを明確にし、意識の向上を全員で図りながら加盟組合企業の未組織グループ子会社・関連会社のアプローチを随時進めます。

なお、組織拡大については、連合静岡主催の組織拡大委員会、組織拡大プロジェクトに参加し、情報共有しながら取り組みを強化します。

## **10. 中堅・中小労組への支援を強化します**

通年のオルグ活動を通じて、中堅・中小労組への支援を積極的に行います。特に雇用合理化問題が発生した際は、迅速で実効性のある対応が行えるよう努めます。また、闘争時は地協地区闘会議の開催と巡回オルグを実施し、決着が図れるよう支援します。

## 1 1. 新任役員研修を実施します

役員改選期を迎え、各組織で新任となった役員を対象に地協として研修会を開催します。研修内容については電機本部の教育部と連携を取り進めます。

## 1 2. 地協横断的なコア活動に取り組みます

2016年度の「地協横断的なコア活動」については、以下の取り組みを実施していきます。

- 1) 組織拡大の取り組み
  - a) 「毎年1地協1労組」の電機連合への加盟を目標とします。
  - b) 組織化ターゲットの選定と具体的な組織化計画の立案・実行を地協組織拡大委員会が主となり推進していきます。
- 2) 自主自律のための組織支援活動の取り組み  
地協構成組合の組織支援活動として以下の活動に取り組みます。
  - a) 総合労働条件改善闘争は、地協構成組合に対して地闘会議や闘争学習会などを開催して、情報の共有と運動の実効性を高める取り組みを実施します。
  - b) 中堅・中小労組に対しては通年の会議・セミナー・学習会・巡回訪問などを実施して、電機連合方針の伝達と組織課題の解決に向けた取り組みを実施していきます。
- 3) 法定最低賃金制度への取り組み  
中小・零細企業に働く未組織労働者の賃金の底支えに寄与する法定最低賃金（地域別最低賃金および産別最低賃金）の充実をめざす取り組みを展開します。
- 4) 自主自律のための組合員の育成支援の取り組み  
（各地協もしくはブロックでの役員育成カリキュラム体系化）単組独自で取り組むことが困難な労働組合の役員育成について、体系的なカリキュラムによる研修を実施します。
- 5) 地域における産業レベルの労使関係の発展に向けた取り組み  
経営対策、労使関係支援などをテーマとした「地協労使会議」を年に1回開催します。
- 6) 政策・制度実現に向けた取り組み
  - a) 電機連合議員団との連携と支援・拡大の取り組み
  - b) 地方選挙、国政選挙の取り組み
  - c) 支持政党との連携および支援
  - d) 地域改革フォーラムの活動など、組合員が政治を身近に感じる活動の推進
  - e) 電機連合静岡政治活動委員会の会員拡大活動の支援
- 7) セーフティネットの充実に向けた取り組み
  - a) 非自発的退職時の電機連合各種共済制度の継続加入を行います。
  - b) 地協毎に契約している顧問弁護士による「くらしの法律相談」を運営します。
- 8) 広報活動の取り組み  
地域における産別活動を加盟組合や地域社会に伝える取り組みとして、年2回程度の機関誌発行（コンテンツ提供含む）や、地協ネット、公式ホームページを活用した広報活動を行います。
- 9) 男女平等参画社会実現に向けた取り組み  
地域における男女平等参画社会を実現するために、「地協における男女平等政策の実現のための活動指針」に基づく活動を推進します。
  - a) 地協間、ブロック間を含む、女性役員間の交流を図ること
  - b) 地協内の情報交換で得た取り組みを各労組活動に生かすこと
  - c) 育児・介護等の活動を地域社会の改善に向けた意見反映につなげること

### 13. 東海ブロックの連携を強化し積極的に活動に参加します

電機連合東海ブロックにおける各種会議ならびに行事へ積極的に参加します。また、ブロック別の本部三役巡回オルグにも対応します。

- |                           |            |          |
|---------------------------|------------|----------|
| (1) 2016年 9月 9日(金)～10日(土) | 最低賃金担当者会議  | (岐阜地協設営) |
| (2) 2016年10月 2日(日)～ 3日(月) | 事務局長会議     | (三重地協設営) |
| (3) 2016年10月31日(月)～ 1日(火) | フォーラム議員団会議 | (静岡地協設営) |
| (4) 2016年11月25日(金)～26日(土) | ユニオンセミナー   | (静岡地協設営) |
| (5) 2016年12月 1日(木)～ 2日(金) | 電機共済推進会議   | (愛知地協設営) |
| (6) 2017年 6月 5日(月)～ 6日(火) | 議長・事務局長会議  | (三重地協設営) |

### 14. 地域の労働運動・自主福祉活動の活性化に向けて継続的に取り組みます

連合静岡と連携して政治活動、最賃審議、組織拡大、男女参画推進、労使紛争問題解決など地域の労働運動に取り組みます。また、労福協活動および福祉事業団体の運営も含めた役員派遣の要請に積極的に対応し、自主福祉活動の一層の発展をめざした取り組みを進めます。